



宣教協議会のための祈り

11月10日(金)～13日(月)

に開催される宣教協議会に向けて、実行委員会では「協議会のためのお祈りを作ろう」ということになり、実行委員長である磯崎久主教が次のようなお祈りとしてまとめてくださいました。

「信頼と和解、平和と正義の源である主よ、人間の愚かさと誤りにより、今なお戦争、弾圧、差別、分裂の絶えないわたしたちの世界を顧みてください。日本聖公会宣教協議会へと向かう歩みを祝福し、わたしたちがこれまでの歩みを振り返り、その実りを感じることができるようにお祈りください。そして、新たな歩みの出発点とすることができすように、わたしたちの足元を照らし、知恵と力をお与えください。」

「すべてのものづくりぬしなるかみさま、あなたのためには、わたしたちはみな、おなじようにとうといものです。どうかわたしたちが、あなたのであわせてくださったひとすべてを、イエスさまがなさったように、たいせつにすることが出来ますように。また、あなたがおつくりになったものすべてを、かけがえのないものとして、だいにしてゆくことが出来ますように。そしてわたしたちを、ほんとうのへいわがやってくるために、はたらくものとしてください。イエスさまのみによっておいのりいたします。アーメン」

「祈り(こどもの祈り)」も実行委員会により作成されました。次のような祈りです。

「すべてのものづくりぬしなるかみさま、あなたのためには、わたしたちはみな、おなじようにとうといものです。どうかわたしたちが、あなたのであわせてくださったひとすべてを、イエスさまがなさったように、たいせつにすることが出来ますように。また、あなたがおつくりになったものすべてを、かけがえのないものとして、だいにしてゆくことが出来ますように。そしてわたしたちを、ほんとうのへいわがやってくるために、はたらくものとしてください。イエスさまのみによっておいのりいたします。アーメン」

この二つの祈りには、実行委員会が目指す宣教協議会の姿が示されています。このよ

うな協議会となるよう、どうか皆さんもお祈りください。

ぶどうの枝分科会

(祈祷書改正委員会編)

標記の分科会が、3月16日(木)に開催されました。分科会としては第四回目です。参加者は、祈祷書改正委員会のメンバーと実行委員でした。

祈祷書改正委員会担当主教の吉田雅人主教と専従者の市原信太郎司祭から「祈祷書改正のプロセスと現在の課題、宣教協議会に期待していること」と題してお話がありました。「私たちは共同体としてともに歩んでいく。その歩みを支えるのが祈祷書なのです」。吉田主教のこのような言葉が印象に残りました。また市原司祭からは、現在行われている多岐にわたる祈祷書改正作業についての説明をお聞きしました。その後、分かち合いの時を持ちました。この働きが、神様の祝福とみ守りのうちに終えることが出来ますように。

宣教協議会ブログではこの

他さまざまな情報を提供しています。ぜひご覧ください。

(横浜教区司祭 北澤洋)



11月10日(金)	11月11日(土)	11月12日(日)	11月13日(月)
	パネルディスカッション	主日聖餐式	まとめの策定
受付・ブース準備(13～15時)	分科会	主教会から 宣教協働区アワー	閉会礼拝
教区ブース紹介	グループシェアリング	グループシェアリング	散会(13時)
オリエンテーション	グループシェアリング	分かち合い	
物語を聞く	グループシェアリング	交流会	
開会礼拝			